

人口		世帯数
人	口	
総数	男	女
(+150)	(+85)	(+65)
50,246	23,896	26,350
		(+20)
		12,374

( )は前月との比較

## 焼却場増設など6億円余を追加

一般会計は、今回6億7533万7000円を補正し、予算総額は37億1441万4000円になりました。昨年同期の予算額に比べるると10.17%の伸び。補正のおもな内容は、ごみ焼却場建設、市民体育館建設、市庁舎冷房工事、老人福祉センター用地購

入、日住水路工事、住宅建設などで、経済的に不安定な情勢を考慮して、骨格的な予算編成をしていた当初予算の事業費のうち、財源が確定したものおよび事業費の内示があったものの経費を予算化したものです。

### 市住18戸を建設

土木費は総額4億4706万4000円の補正をしましたが、そのおもな内容は次のとおりとなっています。

道路維持の側溝整備などに585万円、蔵上町の北田4号線など3路線の道路新設改良に793万円、舗装費1000万円、楯比町の神山橋ほか4か所の架設費として435万円、交通安全施設の整備に498万円、河川改良に338万4000円。また、公園事業では、市民体育館建設のための基礎工事費に1000万円、市民公園造成のため

の公有水面および道路付替えなどに922万1000円を計上しています。

市民体育館の建設費については、総工費4億5000万円を3か年継続(49年度～51年度)として支出することになっています。

街路事業では、事業の認可に伴い、飯田～蔵上線、今泉～田代線の改良関係に1367万8000円を計上。

住宅関係では、壹方町に18戸建設するための経費1億0901万6000円、住宅の修繕料など管理費1142万8000円となっています。

このほか、早急に舗装を迫られている市道天神松～河内線、鳥栖～河内線を、49年度に施工しますが、支出については債務負担行為として50年度に支出することになっています。

### 24時間で120トンを処理

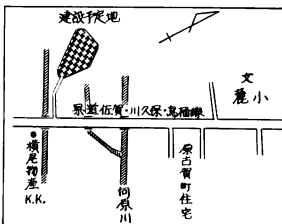
ごみ焼却場建設に要する経費2億5654万円を計上しました。現在の焼却場は、昭和41年に建設され、1日に20トンの焼却能力のある施設ですが、近ごろのごみの量の増加と内容の変化に伴い、この施設だけでは手に負えない状態になっています。また人口増加にも対応しなくてはなりませんので、現在の焼却場に隣接して、24時間で120トンを処理できる機械が

を設置することにしました。総工費8億円の3年継続事業として今年度着手することになっています。

また日本住血吸虫の撲滅対策のための水路コンクリート化工事は、49年度から規格外水路についても積極的に整備することにし、総工費1億0294万1000円を計上しました。

今年度着手することになりました。債務負担行為は総額1億4000万円。49年度は今回500万円を計上しました。来年度の夏は職員が働きやすくなるばかりでなく、米庁の市民のみなさんにも快適な市役所としてご利用いただけようです。

### 老人福祉センターの位置



### 山浦町に老人センター

お年寄りの楽しみの場として、老人福祉センターを麓地区および基里地区に建てることにしています。吉野町に老人福祉センターができたのは昭和42年5月、内容も少しづつ充実し、48年度は1年間に延べ2万3745人、1月平均約1980人が利用していますが、このようなセンターが近いところにあったら…というのがみんなの願い。そのため、上記2地区にも建てるというのですが、麓地区については、山浦町字四坪に、同地区公民館用地を含めて5022平方メートルの用地購入が決定しました。建物の建設は今のところ、50年度に予定しています。基里地区についても交渉を進めているところです。

### 市庁舎冷房に着手

懸案の市庁舎冷房工事は、49年度から51年度まで3か年の債務負担行為により

### みかんづくりと畜産に補助

うまい佐賀みかんづくりの一環として新たに施設を造り、色のぼろつきをなくし、輸送中の腐敗防止の処理をすることになりましたので853万8000円の県補助を計上しました。また畜産飼料の価格高騰などによる経営難を助けるため、預託牛導入利子および特別資金融資事業の利子補給などの助成として93万5000円を計上しました。このほか小規模土地改良事業費等の補助金として435万7000円を計上しています。

### 3歳未満までに

#### 乳幼児の医療費助成

48年4月1日に始まった乳幼児医療の助成は、10月1日から適用範囲が広がられ、3歳未満児すべてが助成を受けることができるようになりました。助成の内

容は今までと同じで、自己負担は通院の場合、総医療費の1割でよく、入院については無料になります。手続きは福祉事務所でも申請用紙を受取って記入することになっています。

### 小口資金 限度額を引上げ

市が融資している中小企業小口資金の貸付限度額が引上げられました。同貸付

金には設備資金と運転資金がありすが、このほど引上げられたのは設備資金で、100万円の限度額を300万円に改めました。

この小口資金は、市内の中小企業の資金ぐりの援助をするためのもので、毎月10日ごろまでに商工課で申込みを受け付け中甸ごろ、市内金融機関、商工会議所、佐賀県信用保証協会、および市でつった審査会で審査のうえ決定しています。

### 花苗を無料配布

10月26日午前10時

花苗と球根の無料配布をいたします。

☆とき 10月26日午前10時～11時

☆ところ 市役所前広場

☆種類

球根…アネモネ5000個、ゆり2000個

花苗…キンセンカ6000本など

☆主催 市、花とみどりの推進協議会  
市団体系行委員会

#### 小口資金の内容

区分	設備資金	運転資金
限度額	300万円	100万円
貸付期間	5年以内	2年以内
利率	年9.5%	年9.0%
据置期間	6か月以内	2か月以内



しょうぶ苗をお寄せください

鳥栖ライオンズクラブのしょうぶ園は、中央公園にこのほどほぼ造成を終えました。同クラブの善意にこたえて、花とみどりの推進協議会は、ここに植えるしょうぶ苗

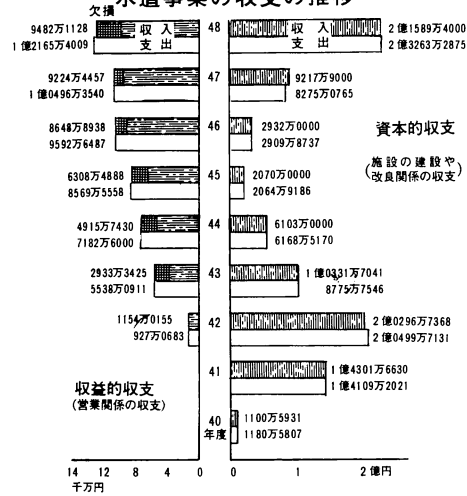
を、一株運動により広く市民に寄贈してもらい、より意義あるしょうぶ園にしようと協力を呼びかけています。苗をご提供くださるかたは同協議会の事務局にいらっしゃる環境課へご連絡ください。

10月は市県民税と保  
険税の納期です。銀  
行か農協にどうぞ

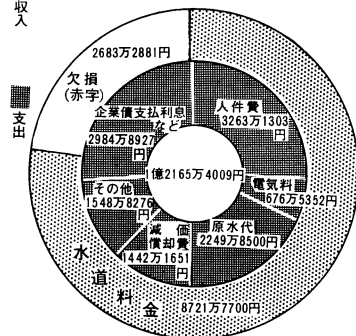




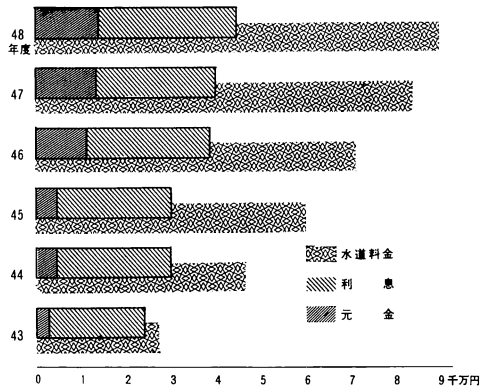
### 水道事業の収支の推移



### 営業収支の内訳 (48年度)



### 水道料金に占める借入金の元利償還金



### 拡張工事で不安解消

そこで昭和47年度から同56年度までの10か年計画で、施設の拡張事業を計画し現在、拡張第一次分として昭和51年度までの5か年事業を施工中です。これにはおよそ21億円の経費を必要としますが、最近の資材高騰等により、さらに相当多額の経費が増加すると見込まれます。この第一次拡張工事が完成すると、配水能力は、昭和51年度に1日2万4000立方メートル、55年度に1日3万7000立方メートルになる予定で、安心して水を使うことができるようになります。

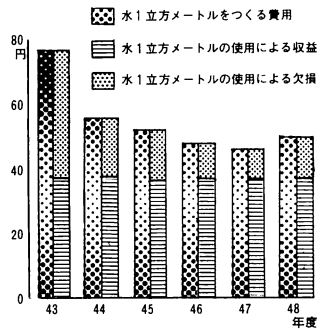
を市民のみなさんにサービスすることによって得た料金で運営するという、営業的な活動をしています。すなわち水道事業に必要な費用は、利用者が負担するのが原則となっています。

鳥栖市の上水道事業は昭和48年度末で累積欠損金(赤字)がおよそ9500万円もの多額になり、現状のままでは、欠損金は増えるばかりと考えられます。経営の健全化のために業務の合理化、効率化を図ることはもちろんですが、利用者の適正公平な負担により、事業を維持し、市税などを水道事業の費用の一部に当てることは、独立採算のためから、つしむべきことでもあります。鳥栖市およそ1万2300世帯のうち、水道利用世帯は現在58.6%、およそ7200世帯にすぎません。ですから、市税をつぎこむことは、井戸水を使っている市民にまでも、料金のお手伝いをしてもらうことになり不公平な面もあるわけです。

### 利用者負担が原則

水道事業は、公益事業でありながら、毎日の生活に欠かすことのできない「水」

### 原価より低い収益



### 原価を割る今の料金

水道料金は給水に要する原価を償うものでなければなりません。原価を無視した低料金は、事業の健全な発展はおろか現状の維持さえも困難にしてしまいます。

このような事態を避けるための最大の要件は水道料金の適正を図ることですが、その料金決定には、次の3点を基本に考えるべきであります。

1. 事業の効率的、能率的経営を前提とする原価が基礎であること。
2. 水道料金を算定するための総括原価

には、単に現在の水道施設を維持するためのものばかりでなく、水道施設の拡充強化のための原価も含まれること。

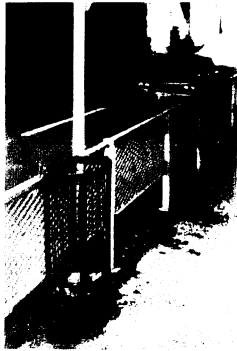
3. 料金負担の公平なための個別原価に基づくこと。

本市の水道料金は、昭和42年7月に給水を始めてから現在まで7年間、1立方メートル当たり35円(家専用)ですが、すでに生産原価より低くなっています。そこで公益企業の原則にそって、水道料金を改定しようとして慎重に検討をすすめています。が、なにとぞ市民のみなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

区分	43年度	44	45	46	47	48
水の原価	77円37銭	56円	52円52銭	48円16銭	46円55銭	49円83銭
販売原価	37円45銭	37円22銭	36円67銭	37円2銭	37円18銭	37円20銭
欠損	39円92銭	18円78銭	15円85銭	11円14銭	9円37銭	12円63銭

# 藤木地下道をきれいに

環境課は藤木地下道の歩道（延長565m）に、ちりかご7個を設置しました。地下道は昭和46年に完成したのですが、たびたびの戦いから、ビニールの空き袋、紙くずなどが捨てられ、せっかくの改築後も実に不潔でした。これまでに、近くの人が善意で清掃してくださったこともあるほか、ことし3月、仏教壮年会（藤木町、千福寺内）からは、ちり入れ4個を置いてもらいました。しかし、このちり入れも次々になくなり、9月末にはわずか1個になっています。このため悲しいことですが、このほど環境課が取付けたちりかごは、錠を使って固定しました。およそ80cm間隔で取付けていきますので、ちりを投げ捨てないようにしてください。



こみはちりかごどうぞ

## 勝手に切れない立木

森林の立木を伐採しようとするときは森林法により、伐採開始の90日から30日前までの間に伐採届出書2通を農林事務所（林業改良指導員）に出すことになっています。違反して伐採すると規定により処罰されます。また、法の改正により11月1日からは、伐採届出制が強化される予定ですから、くわしくは農林課や農林事務所にお問合わせください。

## 旭地区で婦人交通安全教室

秋の交通安全運動期間中の9月21日、旭地区交通安全協会（秋山正人会長）は、同地区婦人会と共催で、婦人交通安全教室を行い、およそ300人の参加者は、交通規則を中心に安全な交通への関心を一段と高めました。

## インフルエンザ予防接種

場所	1回目	2回目	町名
高田町公民館	11月1日	11月11日	水屋町、高田町、安楽寺町
田代公民館	11月12日	11月22日	田代員町、田代上町、田代新町、今町、田代外町、田代外町住吉、田代大宮町、田代本町、永吉町、楯比町
神辺町公民館	11月13日	11月25日	河内町、柳閉地、古賀閉地、古賀町、神辺町、神辺閉地、萱方町
下野町公民館	11月14日	11月26日	下野町、三島町
山前町公民館	11月15日	11月27日	宿町を除く麓地区
中央公民館	—	12月4日	全地区

受付は午後1時30分～2時50分

## 三種混合10月は24日だけ

10月のジフテリア、百日せき、破傷風混合予防接種は1日間ですからご注意ください。

### 該当者

第1期…生後3か月以上の乳児に3～8週間ごとに3回接種  
第2期…第1期の接種がすすんで1年～1

年半までの幼児に1回

期 日 10月24日

時間 午後1時30分～2時50分

場所 中央公民館（木町三丁目）

### 注意

種痘、BCG接種、小児マヒ生ワクチン服用後1か月過ぎていない乳幼児は、今回の予防接種は受けられません。

## 作品を募集中 第2回働く若者の文化祭

10月31日～11月2日

作品展示のほか、九州青年の船報告会、レコードコンサート、利用者による演奏会、発表会、特別演奏会、茶会、料理バザーなど楽しい行事を行いますので、ヤングのみなさん多数ご来場ください。

### ☆作品応募の手引き☆

種目 生花、手芸、工芸、書、絵画、写真  
規格 特に制限はありませんが、自作で未発表の作品に限ります。  
資格 25歳未満の働く青少年

申込み 10月29日午後8時までに申込みと搬入を終えてください。  
賞 佐賀婦人少年会長賞ほか9賞

### 市民講座

古典文学なども

教育委員会が主催している市民講座に市民の要望により、新たに次の講座が増えました。いずれも市役所2階第5会議

室で午前10時から正午まで。

▼10月16日…時事問題（読売新聞論説委員）▼11月13日…古典文学I（伊勢物語・佐々木翁教授）▼11月27日…古典文学II（同）▼12月3日…古典文学（作品に現れた女性の生きかた・小林栄三郎氏）▼12月17日…古典文学（同）▼1月22日…本の読み方（助言者・森木一二三氏）▼2月5日…生涯教育（教委職員）▼2月19日…市長を囲んで

## おもとらん 展示します

鳥栖万年青年同好会と鳥栖愛媛会（共に築地喜久次会長）は、次のとおり展示品評会を開き、一般のかたのおいでをお待ちしています。

とき 11月3日・4日  
ところ 市民集会所（木町三丁目）  
出品 おもとらん150点  
表彰式 11月3日 正午

## 地区体協二つ発足

10月1日鳥栖北地区体育協会と鳥栖南地区体育協会が発足しました。共に地区住民の体位向上とスポーツの振興を目的としています。地区体協は昭和22年にできた基里地区体協があるだけで、今回はそれに次ぐものです。おもた役員は次のとおり。（敬称略）

鳥栖北地区体協 ▼会長—松高善存、▼副会長—玉田次雄、長家千恵子▼理事長—野中次男  
鳥栖南地区体協 ▼会長—藤原茂一郎▼副会長—古賀末男、時津章歌▼理事長—安海貞信

## 専売鳥栖優勝

鳥栖市軟式野球 秋季選手権大会

## 専売鳥栖 3:1 トスクラブ

